

山陽子ども アイランドだより

第153号

2023年(令和5年)

1月20日発行

赤磐市立山陽公民館
〒709-0827
赤磐市山陽1-10
TEL (086) 955-9777
Mail : sanyo-komin@city.akaiwa.lg.jp

『冬休み子ども寺子屋 in 公民館』

12月27日(火)

参加者 児童 22名
ボランティア 8名
保護者ボランティア 2名

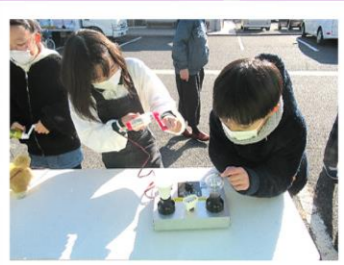
2022年最後の活動は、いつもより参加人数が少なめではありましたが、みんな元気いっぱいに参加してくれました。

学習時間で使う勉強道具も各自きちんと用意できていました。途中、低学年は少し飽きてきた時間もありましたが、どの学年も頑張っていました。

体験学習の時間は、「おかやまエコマインドネットワーク」の方にお越しいただき、環境学習として「エネルギーなるほど体験」を通し、エネルギーをつくるために必要な労力や、資源の大切さを学びました。自転車を漕いで発電させた電気でしゃぼん玉を飛ばしたり、手回しの装置で電気を作り点灯させたりと、色々な体験をすることができました。



昼食はお正月前ということでも、お餅をいただきました。「おかわりー」と、一人で10個食べた大物もいました。
昼食後は、ミニボラ活動として、公民館に落ちている落ち葉拾いをしました。みんな一生懸命に、時間いっぱいまで落ち葉を拾い集めて公民館をきれいにしてくれました。
2023年も、元気いっぱい活動を楽しんでもらいたいと思います。



『まいあがれ！カタパルト紙ヒコーキ』

1月7日(土)

参加者 児童 24名
ボランティア 9名
保護者ボランティア 1名

新年明けて初めての活動。「おはようございます」の挨拶ではなく「おめでとーございませす」の挨拶でのスタートとなりました。

この日は、自然保護推進員でもある橋本智明先生にお越しいただき「カタパルト(発射台) 紙ヒコーキ」を教えてくださいました。

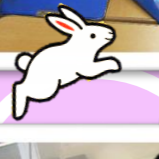
まずは、折り線が印刷された用紙を紙ヒコーキの形になるように、先生の指導をよく聞きながら折り進めていきます。紙が厚めのため、折り重なった固い所は、ボランティアに手を借りながら作りました。

折り終えたらテープで補強し、「M.V飛行機」に絵を描いていきました。

飛行機が出来るよ、カタパルト(発射台)の作製です。先生が用意してくださった5本の竹を組み合わせ、モールで仮止めた後、結束バンドで固定しました。「えー、分かんらん」と低学年の子が言うよ、「こーやるんよ」と、教えてあげる高学年。「道具は譲り合って使いましょう。」と言う先生からの声に「先に使っていいよ。」と、譲り合いも出来ていました。
先生からも「話が聞けてすごい！みんないい子！」と、たくさん褒められていました。
先生の声にきちんと耳を傾け、協力し合うことで、みんな完成させることが出来ました。



作製後は、出来上がった飛行機を持って、西小体育館へ移動しました。
先生に飛ばし方を聞いて、みんなで一斉に飛行機を飛ばしました。「クルクル3周回ったよ。」「天井まで届いたよ！」嬉しそうにボランティアに報告してくれ、体育館がみんなの笑顔でいっぱいになりました。
みんな頑張りがすぎたのか、終わる頃には「お腹すいたー。」の声がたくさん出ていました(笑)
今年の干支の「卯」に因んで、最後にみんなで公民館に設置した「ウサギ」の前で記念撮影をして、この日の活動を締めくくりました。



子どもたちの感想

- ・算数の計算を頑張った！
- ・発電させるために自転車を一生懸命こいだ！
- ・自転車を100Wキープするように頑張ったこいだ！
- ・お餅が美味しくて、たくさん食べた。
- ・自主勉強と落ち葉拾いを頑張った！

子どもたちの感想

- ・天井まで飛んで楽しかった！
- ・先生の話をよく聞いて丁寧に作った。
- ・飛行機の左右の羽の重さが同じになるように気を付けてテープを貼った。
- ・紙飛行機が遠くへ飛んだから、追いかけてたくさん走った！
- ・次に作る時は結束バンドの向きを変えたり折り方を工夫して作ってみたい！

